

児童手当		認 定 請 求 書		受付年月日				受付者				認定		No.														
(あて先) 宝 塚 市 長 様		提出年月日		・		・		受給資格者確認のため、所得状況を市民税の課税資料等により確認することに同意します。																				
請 求 者	氏 名							☐ 公金受取口座を利用します (※利用の場合、金融機関名等の欄は記入不要)																				
		個人番号						金融機関		銀行コード		支店コード		名義人 (フリガナ)														
	生 年 月 日		昭和・平成・西暦		性 別		男 ・ 女			銀行 農協 金庫		支店 出張所																
	現 住 所		宝塚市						種 目		普 貯		口座番号 (右詰め)				※請求者名義の通帳又はキャッシュカードの写しを添付(配偶者・子どもの口座不可)											
	電話番号		自 宅：		—		—		配偶者の状況		有・無		フリガナ				昭和・平成・西暦											
	携 帯：		—		—		氏 名								(・ ・ ・)													
課 税 地 (必ず記入してください)								同居・別居		有・無		個人番号																
												住 所 (別居の方のみ)																
												課税地 (必ず記入)																
												勤務先 (ある方のみ)				1. 公務員 2. 公務員でない												
1 8 歳 以 下 の 児 童 (※1)	氏 名 (フリガナ)		続柄		生 年 月 日		同居 別居		の別		児童が別居の場合のみ 住所を記入		監護(養育)の 有・無		生計関係の 同一・維持		児童の保護証の 被保護者		児童の扶養 控除等申告者		3歳未満 〇印		3歳～ 小6〇印		中学生 〇印		子どもの関係 (宝塚市使用欄)	
					平成・令和・西暦		同・別						有・無		同・維		父・母 他()		父・母 他()								・未成年後見人 ・同居父母	
					平成・令和・西暦		同・別						有・無		同・維		父・母 他()		父・母 他()								・未成年後見人 ・同居父母	
					平成・令和・西暦		同・別						有・無		同・維		父・母 他()		父・母 他()								・未成年後見人 ・同居父母	
児童の兄姉等 (18歳に達する 日以後の最初の 3月31日を経過 した後から22歳 に達する日以後 の最初の3月31 日までの間にあ る者) (※2)		氏 名 (フリガナ)		続柄		生 年 月 日		監護相当 の有無		生計費負担 の有無		同居 別居		の別		海外留学をしている 場合の出国年月		[注意] ※2の「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも 「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担につ いての確認書」をご提出ください。 (児童の兄姉等(※2)と児童(※1)の合計人数が3人以上の場合に限 る。)										
						平成・令和・西暦		有・無		有・無		同・別				平成・令和・西暦												
						平成・令和・西暦		有・無		有・無		同・別				平成・令和・西暦												
						平成・令和・西暦		有・無		有・無		同・別				平成・令和・西暦												
加 入 し て い る 年 金 等	ア. 厚生年金保険		エ. 地方公務員等共済		所得 状 況		①1月1日時点(1月～4月申請の場合は前年の1月1日)で 宝塚市に住民票がある (はい・いいえ)										備 考											
	イ. 私立学校教職員共済		オ. 国民年金				②扶養親族及び児童の数 人 (施設入所児童は除く)																					
	ウ. 国家公務員共済		カ. その他 ()		〔 うち16歳未満の児童を扶養している数 人 〕																							
	勤 務 先		(電話： — —)				認 定 ・ 却 下		・		手 当 月 額		3歳未満分 円		区 分		被用者											
						支 給 開 始 年 月		年 月		3歳以上小学校修了前分 円		非被用者																
転出予定日 (担当課記入)		・		15日以内の請求(ある・ない)		算 定 児 童 数		人		合 計																		

※字は楷書ではっきり書いてください。※裏面の注意をよく読んでから記入してください。
※市区町村長は受給資格者の確認の為、請求者及び請求者と生計を同じくする配偶者の公簿資料等を確認もしくは求める場合があります。

注意

1. 「請求者」及び「配偶者の状況」の欄は、それぞれの氏名・生年月日・個人番号を、「住所」の欄は、住民票上の住所を記入してください。
「課税地」の欄は、本年(1月から7月までの月分については、前年をいいます。)1月1日に住所を有していた市区町村、住登外課税の方は実際の課税地を記入してください。現住所と同じ場合は「同上」と記入してください。
※配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。
2. 「18歳以下の児童」の欄は、請求者が養育(監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。以下同様です。)するすべての児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)について、記入してください。
3. 「児童の兄弟等」の欄は、請求者が監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担している子について、記入してください。
4. 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。
 - ① 「同一」は、児童が請求者自身の子である場合で、請求者がその児童と生計を同じくしているときに○で囲んでください。
 - ② 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその児童の生計を維持しているときに○で囲んでください。
5. 「加入している年金等」の欄は、請求者の請求の日における公的年金制度についての加入の状況を記入してください。
 - ① 加入している公的年金制度について、「ア」から「カ」までのいずれか該当するものを○で囲んでください。
「カ」を○で囲んだ場合は、()内にその年金の名称を記入してください。
 - ② 「ア」から「エ」に該当する場合は、下に「勤務先」の記入をしてください。
6. この請求書には、次の書類を添えて提出してください。
 - ① 支給要件児童と受給者が別居している場合には別居監護申立書に児童の住所・マイナンバー・別居の理由を記載し提出してください。
 - ② 支給要件児童のうちに3歳に満たない児童がいる請求者が被用者であるときは、当該事実を明らかにすることができる書類